

衣coromo@未来研究会 第2回研究会

本研究会は、「繊維産業の未来を考える上で大切なのは、繊維技術の進歩や発展という範囲だけでなく、遠い未来の社会や暮らしを見据えた上で、直近の十数年後の繊維産業のビジョンを捉えること」をコンセプトに、本年4月に立ちあげられました。その設立総会の記念講演では、「衣」に焦点を当てて人類の過去の歩みを学び、未来につながる思考の一助としてのお話をうかがうとともに、パネルディスカッションとしてAI時代も踏まえた未来の“衣”coromoについて語り合いました。

第2回目にあたる本研究会では、ファッションを社会学として捉え、服の地産地消や地域でのものづくり、ファストファッションに対するスローファッションなど多彩な視点で研究されている成実弘至教授に、移り変わる社会とファッションとの関わりについてお話をうかがい、環境問題も含めた産業・消費の動向とファッションについて考えます。一方、社会に役立つキカイ (X-ROID) を作ることをミッションにしている(株)テムザックの高本陽一代表取締役より、「自由に行きたいところへ。人のもっている機能を拡張できる、そんな乗れるロボット」スマートモビリティ『RODEM』すなわちEV (Electric Vehicle) スーツの開発・製造とその普及についてお話をうかがいます。

講演の後は講師を囲んで討論を行います。社会や暮らし・衣 coromo の未来について熱く語り合いたいと存じますので、ご興味のある方は是非ご参加ください。

【期 日】2018年8月7日 (火) 14:00~17:30

【会 場】ダイキン工業 (株) テクノロジー・イノベーションセンター (TIC) 会議室
(大阪府摂津市西一津屋 1-1 (淀川製作所内)) <https://www.daikin.co.jp/tic/access/>

【内 容】

14:00~14:10 挨拶

衣 coromo@未来研究会委員長、(株)テムザック中央研究所 所長 中村 信

14:10~15:10 講演(1)「服と社会 変化を追って」(仮)

京都女子大学 家政学部 生活造形学科 教授 成実弘至

専 門：社会学・ファッション研究

講演内容：服と社会のありようから将来の衣を考える。

ファストファッション対スローファッション。エシカル消費とファッション。

15:10~15:40 テクノロジー・イノベーションセンター (TIC) の見学

15:40~16:40 講演(2)「個人用 EV スーツの時代 (普及に向けて)」(仮)

(株)テムザック 代表取締役 (CEO) 高本陽一

企業内容：医療用、農業用、レスキュー用、建築用等々ロボット開発、現在、個人用スマートモビリティに注力。

講演内容：「時にはロボット、時にはモビリティ、時には車椅子として一人一人に合致した”座る”から“乗る”に進化した次世代型スマートモビリティ」について。開発のプロセスから。

16:40~17:30 討論

17:30~19:00 交流会 (同会場)

【その他】帰りの交通機関 (阪急バス) ダイキン前発、阪急相川駅経由 JR 吹田駅行

発車時刻、18:35、18:51、19:06、19:41

【定 員】30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

【参加費】無料、交流会 (3,000円)

【申 込】「衣 coromo@未来研究会第2回研究会」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先 (所在地、電話番号、FAX番号、E-mail アドレス) を記入の上、FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。

申込締切 7月31日

【申込先】日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4、大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

FAX : 0 6 - 6 4 4 3 - 4 6 9 4 / E-mail : info@tmsj.or.jp

平成30年8月7日（火）開催

衣 coromo@未来研究会（第2回）

フリガナ

氏名： _____

勤務先： _____

所属部課名： _____

繊維分野の就業年数 _____ 年

所在地：〒 _____

連絡先 TEL： _____

E-mail: _____

会員種別： _____

交流会： 参加します ・ 参加しません _____

連絡事項

今後、本学会からの開催行事案内メール配信を

_____ 希望する ・ 希望しない _____

希望するを選ばれた場合メールアドレスを記載下さい

E-mail: _____